

## 第46回 中国中学校軟式野球選手権大会要項

- 1 目的 本大会は、中学校教育の一環として中学校生徒に広く軟式野球実践の機会を与え、技能の向上とアマチュアスポーツ精神の高揚をはかり、心身ともに健康な中学校生徒を育成するとともに、中学校生徒の相互の親睦をはかるものである。
- 2 主催 中国中学校体育連盟 山口県教育委員会 山口市教育委員会 宇部市教育委員会  
中国地区軟式野球連盟
- 3 主管 山口県中学校体育連盟 山口市中学校体育連盟 宇部市中学校体育連盟  
山口県軟式野球連盟
- 4 後援 山口県中学校長会 (公財)山口県スポーツ協会 中国新聞防長本社  
(公財) 日本教育公務員弘済会山口支部
- 5 会期 令和6年8月6日(火)～8日(木) 予備日9日(金)
- 6 日程 ○1回戦 8月6日(火) 13:00～ 山口マツダ西京きずなスタジアム・ユッピーアールスタジアム  
○2回戦 8月7日(水) 9:00～ 山口マツダ西京きずなスタジアム・ユッピーアールスタジアム  
○準決勝 8月8日(木) 9:00～ 山口マツダ西京きずなスタジアム  
及び決勝  
閉会式 8月8日(木) 決勝戦終了後(決勝戦出場チームで)
- 7 会場 山口マツダ西京きずなスタジアム  
〒753-0001 山口県山口市宮野上237 TEL 083-928-1120  
ユッピーアールスタジアム  
〒755-0023 山口県宇部市恩田町四丁目1番4号 TEL 0836-29-0089
- 8 参加資格 (1) 参加者は、各県中学校体育連盟加盟の中学校に在籍し、学校教育法第1条にもとづく当該中学校生徒であること。  
(2) 中国中学校選手権大会拠点校部活動参加規程に基づき、拠点校で活動している生徒は参加することができる。  
(3) 年齢は、平成21年4月2日以降に生まれた者に限る。  
(4) 前項以外の生徒が参加を希望する場合は、その年度の6月30日までに、各県中学校体育連盟を通して(公財)日本中学校体育連盟に申し出ること。  
(5) 参加資格の特例  
◎学校教育法第134条の各種学校在籍生徒  
①学校教育法第134条の各種学校(1条校以外)に在籍し、各県中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。  
②参加資格を得た各種学校は別に定める条件を具備すること。詳細は「令和6年度 中国中学校体育連盟 役員理事名簿 規約・諸規定」を参照のこと。  
◎地域クラブ活動に所属する中学生  
①地域クラブ活動に所属し、都道府県中学校体育連盟またはブロック中学校体育連盟の予選会に参加を認められた生徒であること。  
②参加を希望する地域クラブ活動は以下の条件を具備すること。  
1) 中国中学校選手権大会の参加を認める条件  
ア 中国中学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。  
イ 生徒の年令及び修業年限が我が国の中学校と一致していること(中学校等に在籍している生徒である)。  
ウ 地域クラブ活動にあっては、日常継続的に代表者もしくは指導資格を有する指導者の指導のもとに、適切に行われていること。  
エ 『学校部活動及び新たな地域クラブ活動の在り方等に関する総合的なガイドライン』(令和4年12月27日スポーツ庁・文化庁発出)の「II 新たな地域クラブ活動」を遵守していること。  
オ 当該競技を管轄する中央競技団体もしくは都道府県競技団体に登録されていること。かつ同じ内容で都道府県中学校体育連盟に登録していること(登録費については、各県中学校体育連盟の判断に委ねる)。  
カ 各県における予選会となる全ての大会において、競技役員や審判など運営上必要な事項に協力すること。  
キ 地域クラブ活動で中国中学校選手権大会につながる大会に参加する場合、在籍中学

校での大会参加は認めない。その逆も同様である。

- 2) 中国中学校選手権大会に参加した場合に守るべき条件
  - ア 中国中学校選手権大会開催基準を守り、出場する競技種目の大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
  - イ 中国中学校選手権大会参加に際して、地域クラブ活動においては、責任ある代表者・指導者が生徒を引率すること。また、万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全な事故対策を立てておくこと。
  - ウ 中国中学校選手権大会開催に要する経費については、必要に応じて、応分の負担をすること。
  - エ 団体競技における地域クラブ活動名での出場は1チームのみとする（複数のチームの参加はできない）。
- 3) 参加を認めない場合
  - ア 中国中学校選手権大会参加申込に際して、参加条件に虚偽の内容が判明した場合は参加を認めない。
  - イ 在籍生徒が県をまたぐことを原則認めない。
    - ※ ただし、以下のすべてを満たす場合に限り特別に認める。
      - ・生徒が在籍する学校に該当する部活動がない場合。
      - ・中国ブロック内の隣接する県である場合。
      - ・県内に『該当する地域クラブ活動がない』または、『地理的条件などにより、日常的に練習に参加することが実質不可能である』場合。
- 4) 軟式野球競技部細則  
『令和6年度全国中学校体育大会地域クラブ活動の参加資格の特例競技部細則』（令和6年3月6日 日本中体連発）に準ずる。
- (6) 各県中学校体育連盟主催の競技大会において、中国大会参加資格を得たチームとする。
- (7) チームの編成は、一校単位で組織されたものを原則とするが、「中国中学校選手権大会合同チーム参加規程」に基づき、合同チームでの参加も可能とする。
- (8) 夏季大会に限り、同一年内の参加は全種目を通じて一人一回とする。
- (9) 参加生徒の引率・監督は、出場校（チーム）の校長・教員・部活動指導員※1、地域クラブ活動の代表（指導）者とする。なお、部活動指導員は、他校の引率者及び依頼監督にはなれない。  
（※1→ここでいう部活動指導員は、学校教育法施行規則第78条の2に示されている者）
- (10) 中国中学校選手権大会では外部指導者（コーチ）を1校・1チーム1名おくことができる。外部指導者（コーチ）は出場校の校長が認めた者とし、所定の「外部指導者（コーチ）確認書（校長承認書）」に必要事項を記入し、大会事務局に参加申込み時に提出する。但し、該当校以外の中学校教職員は、外部指導者（コーチ）にはなれない。また、同一人が複数校の外部指導者にはなれない。
- (11) 中国中学校選手権大会の参加について、校長・教員・部活動指導員が引率できないと判断した場合、「中国中学校選手権大会引率細則」により、校長が適切であると承認した外部指導者に引率及び監督の資格を認める。その際には、所定の書類を実行委員会に提出すること。
- (12) 本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者（コーチ）、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。地域クラブ活動の指導者においては、日本スポーツ協会公認指導者の処分等に該当していない者であることとしている。校長（代表者）はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部指導者（コーチ）は校長から暴力等に対する指導処置を受けていないこととする。
- (13) 個人情報の取り扱い（利用目的）  
大会の主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、中国中学校体育連盟個人情報保護方針・規程に基づき、取得した個人情報について適正に取り扱う。  
取得した個人情報は、競技大会の資格審査・競技大会運営上必要なプログラム編成及び作成・ホームページ・掲示板・報道発表（記録集）等、その他競技運営及び競技に必要な連絡等に利用する。

- 9 大会負担金**
- (1) 登録選手（生徒の記録員を含む）一人につき、2,000円とする。
  - (2) 納入方法は、各県中体連事務局の指示による。
  - (3) 参加申込締め切り以降の参加取り消しや不出場の場合、負担金の返金は行わない。

- 10 参加制限**
- (1) 各県2チーム・開催県は4チームの計12チームとする。
  - (2) ベンチ入りできる者は監督（引率責任者）1名、選手18名以内（スコアラーを含む）とする。また、この他に教員（地域クラブ活動にあたってはコーチ）を2名追加することができる。

きる。但し、外部指導者（コーチ）が入る場合は1名とし、計21名以内とする。

- (3) 選手は同一のユニフォームを着用し、背番号は1～18（スコアラーを含む）とする。監督、コーチは選手と同一のユニフォームを着用し、監督は背番号30を着用し、ユニフォームを着るコーチは背番号28、29をつける。

- 11 競技規則 (1) 2024年公認野球規則及び全日本軟式野球連盟「競技者必携」及び中国中学校体育連盟軟式野球部 大会運営に関する取り決め事項による。  
(2) 中国中学校体育連盟軟式野球部 大会運営に関する取り決め事項は別に定める。  
(3) 使用球は（公財）全日本軟式野球連盟公認球M号とする。  
(4) その他の使用する用具は（公財）全日本軟式野球連盟公認のものを使用する。

- 12 競技方法 全試合トーナメント方式とする。試合は7回までとし、それでも勝敗が決しない時には、タイブレーク方式（大会特別規定参照）を行う。

- 13 表彰 (1) 1～3位までのチーム及び登録選手に中国中学校体育連盟より賞状を授与する。  
(2) 優勝チームには優勝旗（紺刷）、準優勝チームには準優勝旗（紺刷）を授与する。  
(3) 前年度優勝チーム、準優勝チームに対しては、返還時にレプリカを贈呈する。

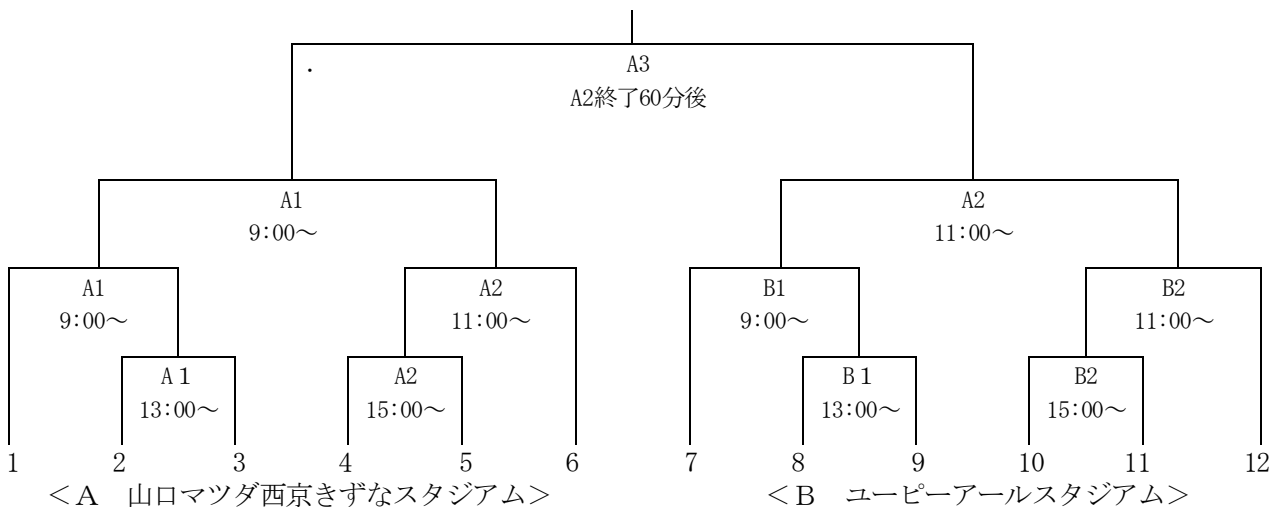
- 14 参加申込 (1) 期限 令和6年7月26日（金）  
① プログラム作成上、出場が決定次第速やかに申込書（ホームページよりダウンロード、エクセルファイル）と選手全員の集合写真（デジカメ撮影）を、下記メールアドレスに送付すること。また、「校長印または地域クラブ活動の代表者の印を押印した参加申込書」をPDF化し、メールで申し込みを行うこと。  
② その後、参加申込書の原本を、8月6日（火）の監督会議に持参すること。  
(2) 申込先

【メール送信先】 [c05-00-995@shimonoseki.ed.jp](mailto:c05-00-995@shimonoseki.ed.jp)  
下関市立東部中学校 濱本 修三 宛

【申込書の宛先】 〒750-1152 山口県下関市清末陣屋5番10号  
下関市立東部中学校 濱本 修三 宛  
TEL 083-282-0032 FAX 083-282-0881

- (3) 選手変更については所定の用紙に必要事項を記入の上、提出すること。最終締め切りは監督会議受付時とする。（既に登録されている選手同士の背番号の変更は認めない。）

- 15 組合せ 令和6年5月23日（木）第1回中国中体連理事会において実施、事前決定される。  
公表は全県予選終了後とする。



- 16 会議 日時 令和6年8月6日（火）  
会場 山口マツダ西京きずなスタジアム  
〒753-0001 山口県山口市宮野上237 TEL 083-928-1120
- (1) 専門委員長会議 9:00～ 第1会議室  
(2) 審判会議 9:30～ 第2会議室  
(3) 監督会議 10:30～ 第1会議室

- 17 宿 泊 大会出場者（登録選手および引率者）は、必ず大会実行委員を通じて宿泊申込みを行うこと。大会中の連絡等については宿舎を通じて行い、宿泊をしないところについては学校に連絡する。詳細は、別紙宿泊要項参照のこと。
- 18 その他
- (1) 競技中の疾病、傷害については応急処置をする。
  - (2) 優勝・準優勝チームは、第46回全国中学校軟式野球大会への出場権を得るものとする。
  - (3) 中国大会開催は2日間以内となっているが、天候等の関係で順延または競技方法の変更もあり得る。
  - (4) 大会についての問い合わせは、下記大会事務局とする。
  - (5) 全国大会への参加申込書は、8月6日（火）の監督会議へ持参のこと。
  - (6) 万が一、大会が会期・予備日内に全く開催できない場合は、別日程は設けず中止とする。その場合、全国大会出場チームは各県の1、2位チームによる抽選により決定する。抽選者は、①監督、②各県専門委員長とする。  
(詳細は「令和6年度 中国中学校体育連盟 役員名簿 規約・諸規程」による。)
  - (7) 万が一、大会が中止となった場合は、大会負担金は返金する。ただし、全額返金できない場合がある。(詳細は「令和6年度 中国中学校体育連盟 役員名簿 規約・諸規程」による。)
  - (8) 大会開催にあたっては、「野球部 中国大会危機管理マニュアル」(別紙)による。
  - (9) 本大会は「令和6年度中国中学校選手権大会実施上のインフルエンザ・コロナウイルス感染症等に関わる対応について」等に従って開催する。
- 19 連絡先
- (1) 大会開催前  
下関市立東部中学校 濱本 修三(専門委員長)  
〒750-1152 山口県下関市清末陣屋5番10号  
TEL 083-282-0032 FAX 083-282-0881
  - (2) 大会期間中  
山口マツダ西京きずなスタジアム 下関市立東部中学校 濱本 修三  
〒753-0001 山口県山口市宮野上237  
TEL 083-928-1120